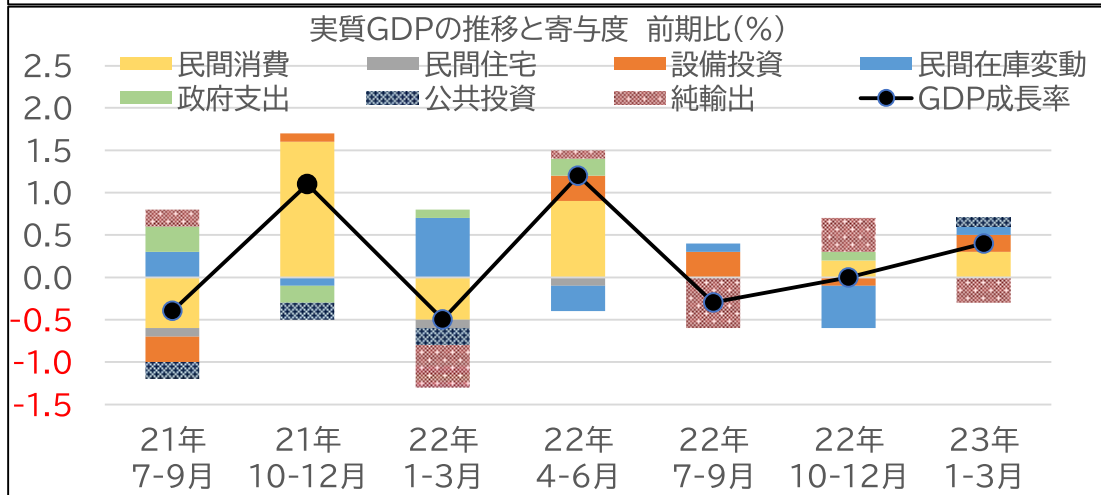
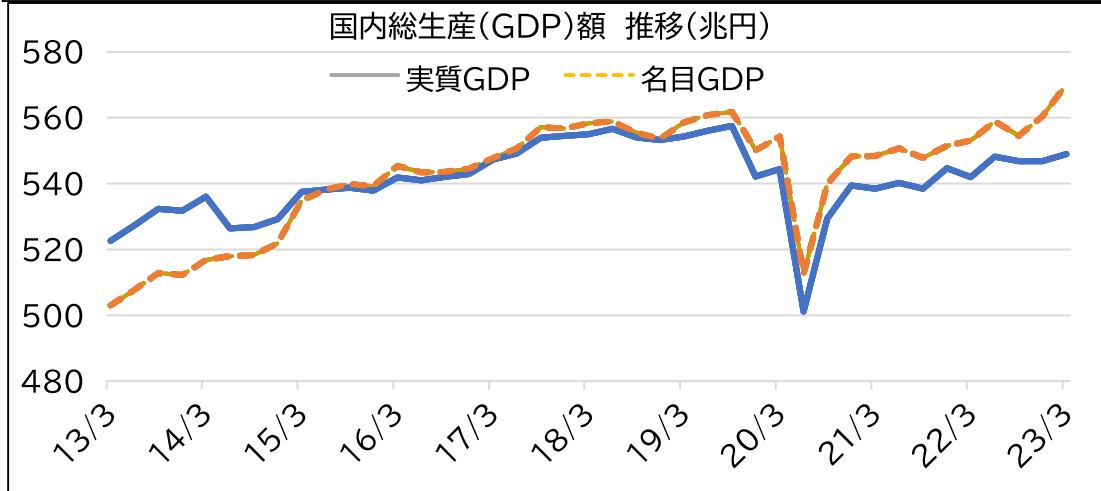


# 日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾  
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳  
日本経済・1-3 月国内総生産

2023/05/22 第 14 号  
朝日田コーポレーション  
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp  
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)内閣府資料より作成。  
2023年1-3月期の実質GDPは約549兆円と前期比+0.4%になり、3四半期ぶりにプラス成長を記録した。ウィズコロナの進展や政府支援による民間消費の活発化や、人手不足やDX対応のための設備投資の増加などが成長をけん引した。一方、海外経済の不透明感が高まり、財(モノ)を中心に輸出が減少し成長率を押し下げた。また、直近の物価上昇をうけ、インフレ率を勘案した名目GDPは約570兆円と大幅に増加した。今後も、消費やインバウンドの拡大を支えに成長を維持しよう。ただし、足元で設備投資関連指標に弱さがみられており、成長の軌道は緩やかなものとなろう。また、物価高の継続により国内消費活動に陰りが生じ経済成長を下押し可能性がある点には注意を要する。